



世田谷区防災フェスタ in 砧公園



装備品展示での広報活動



広報ブースでの記念撮影

東京地方協力本部世田谷募集案内所（所長 今井一陸尉）は9月15日、世田谷区砧公園で開催された「2024防災フェスタ in 砧公園」において、第1普通科連隊の支援を受けて広報活動を実施した。

本防災訓練は、災害が起きた際に、区、区民、防災関係機関が協力して災害発生直後の身の守り方などの防災活動を実施できるようになることを目的として、世田谷区が主催している事業である。

当日は30度を超える炎天下の中、世田谷区、消防及び自治体関係団体が消火器の使い方の展示、煙の中での避難等の体験コーナー設置、かまどベンチを利用したカレーの炊き出しが実施され、世田谷募集案内所が設置した自衛隊広報ブースでは、災害派遣等の広報パネル展示、迷彩服等の試着のほか軽装甲機動車、救急車及び偵察用オートバイの展示を行った。

多くの家族連れが自衛隊広報ブースの前で足を止め、「装備品を近くで見ることができ、非常に参考になった。」という感想が聞かれる等、実際に自衛隊を間近に感じることににより、自衛隊に対する理解を促すことができた。

世田谷募集案内所では、今後も地域や募集対象者のニーズに応じた活動を実施して防衛省・自衛隊に対する理解の促進を図っていくとしている。

八丈島空港「空の日」に参加

自衛隊東京地方協力本部大田出張所（所長 田中一海尉）は9月22日、八丈島空港で開催された「空の日」イベントに、航空自衛隊中部方面航空隊司令部と共同で参加し、募集広報活動を実施した。

本イベントは、八丈島空港、八丈町及び航空会社等が主体となった実行委員会が主催し、航空や空港に対する理解と関心を深めるために例年開催されており、空港ビルや駐機場を会場として航空機展示、車両展示、ANA企画イベント及び物産展等により空港全体で盛り上げているものである。

当日は、自衛隊機3機、警察機1機及び民間定期便1機が飛来予定であったが、悪天候により自衛隊機1機のみが飛来となった。しかしながら、高校生を含め非常に多くの八丈町民が来場し、風にも負けない子供達の元気も相まって大盛況のイベントとなった。

また、東京地本長 横田陸将補も視察に訪れ、東京都八丈支庁長、八丈町副町長、都立八丈高等学校校長及び自衛官募集相談員と面会し、島内の防災、人流及び自衛官採用制度について意見交換を実施した。

大田出張所では、今後も関係部隊と協力して離島における募集広報活動を積極的に実施し、一人でも多くの方に自衛隊の魅力を伝えていきたいとしている。

